



Title	博士論文題目一覧; 修士論文題目一覧; 特定課題研究テーマ一覧
Citation	研究論集, 21, 265 (左) -272 (左)
Issue Date	2022-01-31
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/84002
Type	bulletin (other)
File Information	19_rjgshs_21_p265-272_l.pdf



[Instructions for use](#)

博士論文題目一覧

令和2年度

氏名	種類	学位論文題目	授与月日
楊 茜	文学	対華 21カ条をめぐる中日両国の交渉 — 山東問題を中心に —	令和 2. 6.30
姜 銓 鎬	文学	林芙美子研究	2. 6.30
北 山 祥 子	文学	建国神話の政治学 — 檀君神話を中心に	2. 9.25
鈴 木 仁	文学	樺太における郷土文化の形成と展開	2. 9.25
朱 依 拉	文学	吉田喜重作品研究	2. 9.25
清 水 香 基	文学	日本人の宗教意識の諸相と主観的ウェルビーイング：計量的データ 分析と検討	2.12.25
RICHARD HAMMOND STONE IV	文学	How Original is Nishida Kitarō's Philosophy in <i>An Inquiry into the Good</i> ? A Critical Investigation of Japan's 'First' Philosophy (西田幾多郎の『善の研究』はどれほど独創的か — 日本の「最初の 哲学」を巡る批判的考察)	3. 3.25
栗 楨	文学	芸術作品における道徳と美の関連性についての研究	3. 3.25
木 村 聡	文学	連合艦隊論	3. 3.25
孫 雨 涵	文学	在奉天総領事から見た土地商租権問題 — 榊原農場事件を中心に —	3. 3.25
古 田 ゆかり	文学	企業博物館とは何か — 企業博物館に見られる多機能性の検証から	3. 3.25
相 庭 達 也	文学	明治期北海道における戦争と慰霊	3. 3.25
生 態 源 一	文学	ソヴィエトの破片と生きる：「集団行為」の半世紀	3. 3.25
鄭 門 鎬	文学	漢籍古鈔本における漢字音の基礎的研究 — 鎌倉・南北朝時代加点的の経書類を中心に —	3. 3.25
黄 也	文学	成瀬巳喜男と〈不確かさ〉の映画 — 1951年以降の作品を中心に	3. 3.25
劉 冠 偉	文学	日本漢字辞書研究の資料と方法に関する基礎的研究	3. 3.25
陳 璇	文学	日本現代詩の比較文学研究 — 田村隆一と20世紀の世界文学の共振 —	3. 3.25
吉 田 勉	文学	今古文經學に関する研究	3. 3.25
MOMOTAZ	文学	Sustaining agricultural system in Bangladesh: a case study on villages along the Ganges River (バングラデシュにおける持続的農業システム — ガンジス川流域に おける農村の事例研究 —)	3. 3.25
祁 京	文学	初見視奏のパフォーマンスを規定する要因の解明	3. 3.25
塩 崎 大 輔	文学	不動産情報からみたニセコエリアのスキーリゾート開発に関する地 理学的研究	3. 3.25

氏名	種類	学位論文題目	授与月日
山内健司	文学	The Plasticity and Selectivity of the Inhibitory Template for Visual Marking (視覚的印付けにおける抑制テンプレートの可塑性と選択性に関する研究)	令和 3. 3.25
宇都宮輝夫	文学	カール・バルト研究 — 絶対的逆説の神学 —	3. 3.25
中山大将	文学	サハリン残留日本人の境界地域史研究	3. 3.25

修士論文題目一覧

令和2年度

専攻	氏名	修士論文題目
人文学	小長井 亮 佑	アドルノにおける言語および概念批判の再構成の試み — 開かれた経験の回復を目指して —
	田 村 萌 衣	J. バトラーにおけるジェンダー・カテゴリー再考
	廣 瀬 光一郎	どうして他者がいることを知っているのか — フッサールの「原自我」論を手がかりに —
	三 浦 悠 平	ヘルダーリン詩学におけるテロスと方法論 — 「ポエジーにおける生きいきとしたもの」の表現可能性をめぐって —
	毛 敏 ショウ	ミヤオ族の葬送儀礼と死生観
	山 梨 夏 水	教化文学『トゥヌクダグスの幻視』の死後世界観と道徳劇『堅忍の城』の死後世界観から見る教化メディアの特徴
	李 論	北一輝と東アジア
	尹 伊	日中戦争期における華中占領地の食糧問題
	亀 田 侑 美	幕末期における内海船の買積経営
	菊 地 良 介	古代中世の音楽官司別当職
	邱 士 懿	『台湾新民報』の言論傾向に関する研究
	細 井 史	本多勝一の「民族」と「愛国」
	三 浦 一 将	満洲事変と中国人有力者
	森 奎 介	永禄年間末期における上杉氏の対外交渉と軍事行動
	吉 田 朋 生	安永・天明期における松前藩主直轄領と場所請負制
	岸 佑 香	漢初淮南国と淮南王黥布の挙兵
	西 川 達	初期ムスリム同胞団における不信仰論の特質 — タトゥブとフダイビーの思想比較から —
	西 嶋 尚 義	アンダグスの占星術師像 — 9-10世紀の人物を中心に —
	町 田 太 志	前秦政権における羌族の位置づけ
	松 本 啓太郎	辺疆学者黄奮生と中国国民政府の辺疆政策

専攻	氏名	修士論文題目
人文学	清水 康 宏	1650年代のカタルーニャ公国とスペイン王権
	鈴木 亮 佑	ドイツ国王ハインリヒ（7世）の王国統治 ― ネットワーク分析による再考
	高 崎 洋 希	19世紀ルイス島におけるハイランド・クリアランス ― 内部移住政策とその歴史的意義 ―
	スクーナ イリーナ	17世紀～18世紀のロシア側探検家・研究者から見たカムチャツカの先住民族 ― クリル人を中心に ―
	番 匠 美 玖	「オイス様をめぐる人類学」 武蔵御嶽神社の狼信仰に関するエスノグラフィー
	杉 谷 紬	ナスカ文化第6期の土器における「人間型の神話的存在」の舌と豊穡性の関わり
	伊 藤 優 衣	宗教組織アーカイブズにおけるシリーズ・システムを適用した編成記述の実践
	岡 田 夕里子	地方の公立文化施設における自主事業運営のあり方 ― 札幌市教育文化会館を事例として ―
	高 一 欽	公立博物館における教育普及活動と市民参加の形態に関する研究 ― 16館の年報の比較を通して ―
	周 晨 萱	博物館における SNS 運用に関する研究 ― 7つの館における対比と円山動物園の時系列変化から考察して ―
	庄 ショウ	野外博物館の住民参加について ― 北海道開拓の村と江戸東京たても園の住民参加事業の比較を中心に ―
	和 田 哉 恵	Continuity of the Orientalist Gaze: Japanized Portrait of Lady Macbeth in Ninagawa Macbeth オリエンタリズムの眼差し ― 『蜷川マクベス』における〈日本人女性〉の継承 ―
	小田島 良	『中臣祓訓解』の構造
	何 松 延	馬王堆帛書易傳二三子篇における政治思想に関する研究
	戴 雪 テイ	『西洋記』の創作について
	ラン ホウ媛	幻境の妙は真に十倍す ― 「幻境説」から見る李漁の戯曲世界
	李 東 珠	宮沢賢治研究 ― 二項対立の転覆 ―
	王 斐	佐多稲子作品における働く少女
	賈 舒 雨	三島由紀夫『豊饒の海』論 ― 語りにおける沈黙と攪乱する情報群をめぐる
	黄 悦	勅使河原宏映画空間論
呉 欣 然	堀田善衛の茅盾受容から見る日中作家における二つの上海 ― 『齒車』と『腐蝕』、『歴史』と『子夜』の対応関係の分析を中心として	

専攻	氏名	修士論文題目
人文学	張 煜 暘	90年代以降の日本映画における女性表象——風間志織を中心として
	張 柔 桑	冲方丁作品論——「戦う少女」表象を中心に
	戸賀瀬 友 希	小川未明と象徴主義
	任 梦 晁	漱石小説研究——女性像を中心に
	姚 イ	中上健次「秋幸三部作」論
	劉 莎 棋	大島弓子論
	泉 瞳	使用依拠モデルに基づく第二言語指導の実証的研究 母語習得プロセスとの比較の観点から
	王 沢 清	日中同形語「内定」の対照分析
	蔡 菁	現代日本語における敬語使用の変化 ——「させていただく」の語用論的な効果を中心に——
	孫 寧	「言いさし」における接続助詞と語用論的解釈
	李 剛	中日数詞に関する対照研究——「二」と「両」を中心に——
	林 志 達	漢語潮汕方言の連続変調の特徴
	林 楚 宜	観智院本『類聚名義抄』の問題訓について ——和訓を中心に——
	和 田 晴 棋	現代ギリシア語動詞におけるアスペクトの対立の形態的記述 ——カイ二乗検定を用いた推測統計学的観点からの分析——
王 雨 寒	歴史と変遷——ウイグル人の中央アジアへの移住及び文化変容	
人間科学	賀 心 怡	色彩の好みと物体の好感度に与える影響について
	田 代 華奈子	児童期における共感の神経基盤について：fMRIによる検討
	反 田 智 之	An object-based template for rejection effect (物体ベースの抑制テンプレートの検討)
	豊 森 開	attentional bias for working memory retrieval (作業記憶からの想起事態における注意バイアス)
	李 林 曦	文字認識における配色の影響——眼球の動きを中心にして
	倫 学 亮	慢性拘束ストレス及びスクロース摂取がラットの不安・うつ様行動に及ぼす影響

専攻	氏名	修士論文題目
人間科学	佐藤 和成	幸福感及び social ties と地域特性要因の関連についての個人レベルと地域レベルの分析～札幌市における事例調査～
	前田 友吾	関係流動性が成功状況での感情の文化差を生むメカニズム — 感情の機能的側面からの検討 —
	行平 大樹	ゴルトン問題へのベイズ統計とモデル比較の観点からのアプローチ — 環境の厳しさと規範の厳格さを事例とした検討 —
	王 晁州	中国における不公平感の形成メカニズム — CGSS2015 データを用いて —
	呉 依凡	中国における「N 番ルーム事件」によって喚起された議論 — ウェーバーにおける利用行為およびジェンダー問題に関する可能性 —
	張 澤夫	新興宗教の拡大期における入信者の主体性に関する研究 — 日本の「エホバの証人」を対象に —
	李 行健	中国の宗教施設をめぐる空間の再編 — 西安市の仏教寺院を例に —
	植村 友貴	「市」の社会的機能に関する研究 — 岩手県盛岡市「神子田朝市」を事例に —
	小野塚 仁海	携帯電話人口統計と SNS データを用いた北海道札幌市における 2018 年北海道胆振東部地震の影響に関する地理学的研究
	徐 夢楚	GIS による積雪寒冷地における複合災害避難困難区域の分析 — 日本海側データを用いて —
	セ ン麗珊	農村観光地における観光業と農業の共存形態に関する研究 — 貴州省西江鎮千戸ミャオの村を事例に
	武山 灯	地域のカフェにおける交流の実態と今後の役割 — 北海道余市郡余市町を事例として —
	譚 天儀	見えない都市中心部のウェイスト・ピッカー — 山東省東営市東営区を事例に
	横井 信	都市近郊の農村地域における外来種アライグマの環境利用に関する研究
思想文化学	坂井 優介	ウォーフによる言語相対論の批判的検討
	丸山 沙那子	聖母マリアの国クロアチア
歴史地域文化学	橘 宏	明治時代の伝統仏教
	五十嵐 諒子	丸山遊女と「唐人阿蘭陀人」の子ども
	松野 宏樹	中世における土地相博とその機能
言語文学	山田 千尋	巴金『家』とその改編作 — 登場人物の変容をめぐって
	佐藤 颯	クリント・イーストウッド論 物語・時間・運命

専攻	氏名	修士論文題目
言語文学	根本大輔	日本語の名詞「馬鹿」に関する計量言語学的分析
	劉路	幕末・明治初期における医学用語を中心とする日中漢語の交流 ——「膀胱」と「胰腺」を中心に——

特定課題研究テーマ一覧

令和2年度

専攻	氏名	特定課題研究テーマ
人文学	且尾尚功	中世南フランスのカタリ派の共同体 — 『Les femmes cathares』 を読んで
	横山仁美	博物館における教育普及活動について
	村上さつき	現代クィア文学の注釈付き和訳 — 脱規範世代と女ことば —